

【児童発達支援】支援プログラム

事業所名	UPDATE新江古田スタジオ	作成日	2025/2/25
営業時間	9:30~18:30	送迎実施の有無	なし
法人(事業所)理念	自己肯定感・達成感・仲間形成・孤立の防止に準じた発達ケアを心がけています。 個別療育では、運動・創作活動に取り組みとともに集団療育は、ソーシャルスキル(自分の考え・思いを伝える)を兼ねたアナログゲームやボードゲームを使つての手指微細運動、PCプログラムを行います。 他、イベントとして、登山・ボーリング・工場見学など、地域交流や余暇を追究する場を作っています。		
支援方針	日常生活における基本動作を習得し、集団生活へ適応できるよう、利用児童の身体・精神の状況及び環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。		

支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	身辺自立を身につけられるように身支度や片付け、トイレトレーニングなどの支援を行っている。 見通しを持てるように活動をスケジュール化や視覚設定などの環境設定を行っている。
	運動・感覚	筋力や体幹の強化としてボルダリング及び雲梯や座る時間などの活動設定を行っている。 体力やポディーイメージの向上として鬼ごっこなどの有酸素運動や短縄やフーフープジャンプなどの学校体育や協調運動の活動設定を行っている。 微細運動として書字やぬり絵、折り紙などの机上課題の設定を行っている。
	認知・行動	興味の幅が広がるとともにこだわりの軽減に繋がるよう好きな遊びからさまざまな活動の設定を行っている。 集団活動の設定を行い、対人関係の構築や一斉指示の理解の向上、状況に合った行動を行えるように促しや助言及び代弁などの支援を行っている。 簡単なルール遊びの設定を行いながら徐々に複雑なルール遊びに移行することで、ルール理解の向上やワーキングメモリー及び集中力の向上に繋げている。 空間認知の向上に繋がるようドッチボールやフリスビーなどの活動設定を行っている。
	言語 コミュニケーション	双方向のコミュニケーションが向上できるように療育士との会話の中で順番に話すなどの時間を設けるとともに発語や言葉の理解に繋がるよう復唱の促しや言葉を文字にするなど視覚での促しなどの支援を行っている。 自己表現及び気持ちや感情の言語化を行えるように気持ちを受け止めながら相手に伝わりやすい方法を見本や助言などで伝える支援を行っている。 状況に合った声の大きさなどをその都度、伝えることで他者意識に繋げる支援を行っている。
	人間関係 社会性	感情のコントロールができるように活動内でクールダウンの場面を設けるなどの環境設定や気持ちを受け止めながら気持ちの切り替えを行えるよう促しなどの支援を行っている。 集団活動及び個別活動時に療育士のみならず他児との関わりの場を提供することで SST(ソーシャルスキルトレーニング)の向上や仲間作りを行えるように支援を行っている。 課題を達成しやすいようスモールステップでルール遊びを設定することで自己肯定感の向上や順番を守るなどの理解を深められるように支援を行っている。 必要に応じて短い時間で保護者様も横に居てもらうなどの環境を作り、母子分離や人見知り・場所見知りの緩和に繋げている。
家族支援	家庭での悩みや相談事や訪問の際の本児の様子を伝えることや今後の課題の共有を伝えるなどの面談の機会を設け、助言を行う。	
移行支援	保育園及び幼稚園への訪問を行う。	
地域支援・地域連携	保育園及び幼稚園や他事業所及び相談支援事業所との面談及び会議を行い、情報の共有を行う。 中野区が行っている事業所連絡会などの研修の参加を行う。	
主な行事等	第3日曜日に外イベントとしてフィールド活動を行っている。 季節ごとのイベント(バレンタイン・ハロウィン・クリスマス)や事業所の開設に伴う周年イベントなどの企画を行っている。	
職員の質の向上	社内研修や外部研修及び区で開催されている研修の参加を行っている。 支援の振り返りを個別支援計画に基づいて行うとともに個別支援計画作成に伴うモニタリングの同席や個別支援計画の作成の実地を行う。 保育園及び幼稚園への訪問を行い、利用者の理解に繋げている。	